

# フロタシュノウ ZA

# 設置説明書

## 1. 設置される方へのお願い

設置される前に、本説明書をよくお読みになって正しく設置してください。

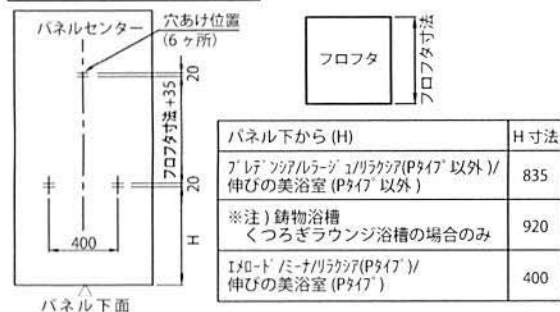
## 2. 梱包明細

フロタフック 本体	1
フロタフック カバー	1
フロタフック 取付座	1
フロタ支え 本体	2
フロタ支え カバー	2
取付ねじ(SUS 4×25)	6
補強板	3
プレート	1

## 3. 取付位置

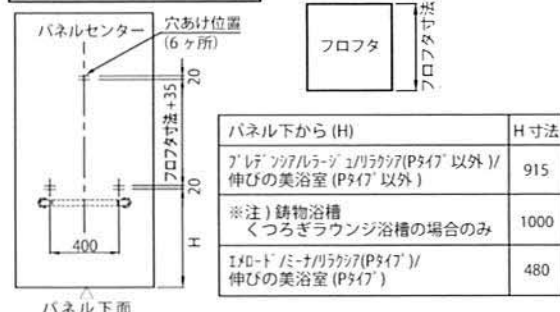
### ■ハンドバーと併設しない場合

#### カウンター対面浴槽側パネル



### ■ハンドバー (横置き) と併設する場合

#### カウンター対面浴槽側パネル

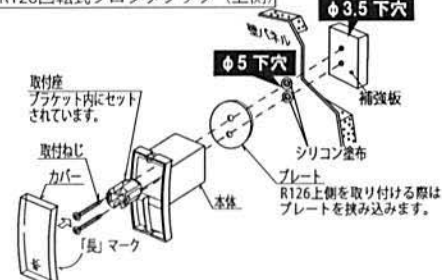


※注) カウンター対面浴槽側パネルに縦置きI型ハンドバーもしくはL型ハンドバーと併設する場合、【設置したいパネル幅】 - 110 ≤ 【フロタ幅】 となる時はフロタが納まりません。その場合はカウンター側等、他のパネルに設置願います。

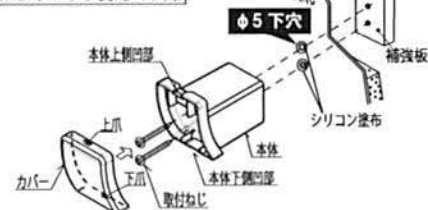
## 4. 取付方法

- 取付ねじ位置に下穴 (φ5) を開けてください。  
※壁パネルへの穴加工は必ず養生テープを貼ってから  
おこなってください。
- 下穴が中央にくるように壁パネル裏面の保温材を剥ぎ取って  
ください。(L:80mm×3枚)  
※壁パネル裏面が完全に露出するまで保温材を剥ぎ取ってください。  
また保温材のクズはすべて取り除いてください。
- 露出した壁パネル裏面を洗浄用アルコールでふき取ってください。
- 補強板の剥離紙を剥がして壁パネル裏面に貼り付け、  
しっかりと圧着してください。
- 壁パネル表面からホーローの下穴に合わせて、あらかじめ  
補強板にも下穴 (φ3.5) を開けておいてください。
- 下図の要領で壁に取りつけてください。
- フロタフック (上側) のカバーをはめる際は、  
カバー裏側の「長」マークが本体長手方向になるように  
はめてください。
- フロタ支え (下側) のカバーをはめる際は、カバー裏側の上爪を  
本体上側凹部にはめた後、下爪を本体下側凹部へはめます。  
取り外しはカバーを下側から前方向に引いて外します。

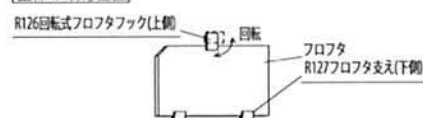
### R126回転式フロタフック (上側)



### R127フロタ支え (下側)



### 全体の取付位置



# フロタシュノウ ZA

# 取扱説明書

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、お読みになった後は、システムバス本体の取扱説明書とともに、いつでも  
ご覧になれるところに大切に保管してください。

## 1. 特に注意していただきたいこと (安全のため必ずお守りください)

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しております。  
表示と意味をお読みのうえ、必ず守ってください。

<b>⚠ 注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および 物的損害の発生が想定される内容。
<b>🚫</b>	このような図記号は「禁止行為」を告げるものです。 絶対に行わないでください。
<b>❗</b>	このような図記号は「行為の指示」を告げるものです。 必ず指示にしたがい、行ってください。

**⚠ 注意**

フロタフックにゆるみやガタツキがないことを確かめておつかいください。外れてケガをするおそれがあります。

フロタフックに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

**耐荷重 5kgf**

## 2. お手入れ方法

清掃はやわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布でふき、使用した洗剤はキレイに洗い流してください。

ご注意: タワシ、金属タワシ、ナイロントワシ、磨き粉等の清掃道具は  
使用しないでください。キズがつくおそれがあります。  
酸性、アルカリ性の洗剤や有機溶剤は使用しないでください。  
破損したり、変色するおそれがあります。

修理受付フリーダイヤル 0120-557-910

受付時間 9:00 ~ 18:00  
(土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

**タカラスタンダード株式会社**